

日出町立中学校の 部活動地域展開解説資料

今後の取組の方向性を
お知らせします



日出町教育委員会

目 次

なぜ変えるの？

部活動改革の背景と日出町の現状

- ① 部活動改革の背景と目的
- ② 部活動の意義の継承と新しい価値の創出
- ③ 日出町の部活動改革の方向性
- ④ これまでの取組

どう変わるの？

これからの部活動・地域クラブの姿

- ⑤ これからの取組
- ⑥ 運営・実施体制の整備

何をするの？

安心して活動できる環境づくり

- ⑦ 指導者の確保
- ⑧ 運営財源等の確保
- ⑨ 活動場所の確保と移動手段等
- ⑩ 安全安心の確保と指導管理
- ⑪ 大会・コンクールへの参加

① 部活動改革の背景と目的

背景 急激な少子化（生徒数の減少）

- 【生徒側の危機】
 - ・ 学校単独でチームが組めない
 - ・ やりたい活動がない、選択肢が少ない
 - ・ 専門的な指導が受けられない
- 【教師側の危機】
 - ・ 競技経験がなく、指導に負担を感じる
 - ・ 休日を含めた指導で業務負担が大きい

目的 部活動改革がめざす「3つの未来」

- 【機会の継続】
 - ・ 「やりたい」を未来へつなぐ
- 【選択の多様性】
 - ・ 「やりたい」を自由に選べる
- 【新価値の創出】
 - ・ 「地域みんな」で育てる

学校の枠を越え、「いつでも、誰でも、質の高い活動ができる地域社会」をつくることが、部活動改革のゴールです。

② 部活動の意義の継承と 新しい価値の創出

部活動の意義の継承

スポーツ・文化芸術・科学等の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって豊かな活動を継続する資質や能力を育成

体力の向上や健康の増進、感性・創造性・表現力の育成

自主性、協調性、責任感、連帯感などの育成

自己の力の確認、努力による達成感、充実感を実感

互いに競い、励まし、協力する中で友情を深める機会

新しい価値の創出

生徒のニーズに応じた多種多様な体験

生徒の個性・得意分野等の尊重

学校等の垣根を越えた仲間とのつながり創出

地域の様々な人や幅広い世代との豊かな交流

適切な資質・能力を備えた指導者による良質な指導、継続的・一貫的な指導

③ 日出町の部活動改革の方向性



生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境の構築と教師の思いを両立します。

④ これまでの取組

部活動の方針	現状把握リスト	主な取組
部活動の方針	国・都道府県・県内各郡市の方針	・ 検討委員会の設置 ・ 日出町の方針の策定 ・ 各種要項等の作成
	各学校の部活動の方針	
各学校の状況	生徒数の推移	・ 指導者の確保 - 部活動指導員 8 名配置 - 外部指導者 9 名配置 ・ 合同部活動の実施 ・ 公的支援の実施 - 施設使用料の減免 - 上位大会出場補助 - 国や県補助金の活用
	部活動数、部員数、活動日数・時間等	
	対外試合（大会数）やコンクール	
	合同部活動等の有無	
	部活動顧問の状況（経験年数、指導希望等）	
	保護者の負担・関わり方	
	部活動指導員・外部指導者の配置状況	
ニーズの把握	アンケート調査、実態調査	・ 調査結果を町報で周知

これまで計 8 回にわたり検討委員会を重ね、着実に協議・改革を進めてきました。

⑤ これからの取組

改革実行期間



取組方針

【休日】 改革実行期間内に、原則、全ての部活動において地域展開の実現をめざします。

※段階的に地域展開を進め、できる限り前倒しでの実現をめざします。

【平日】 国・県の検証を踏まえ、各種課題を解決しながら取組を進めます。

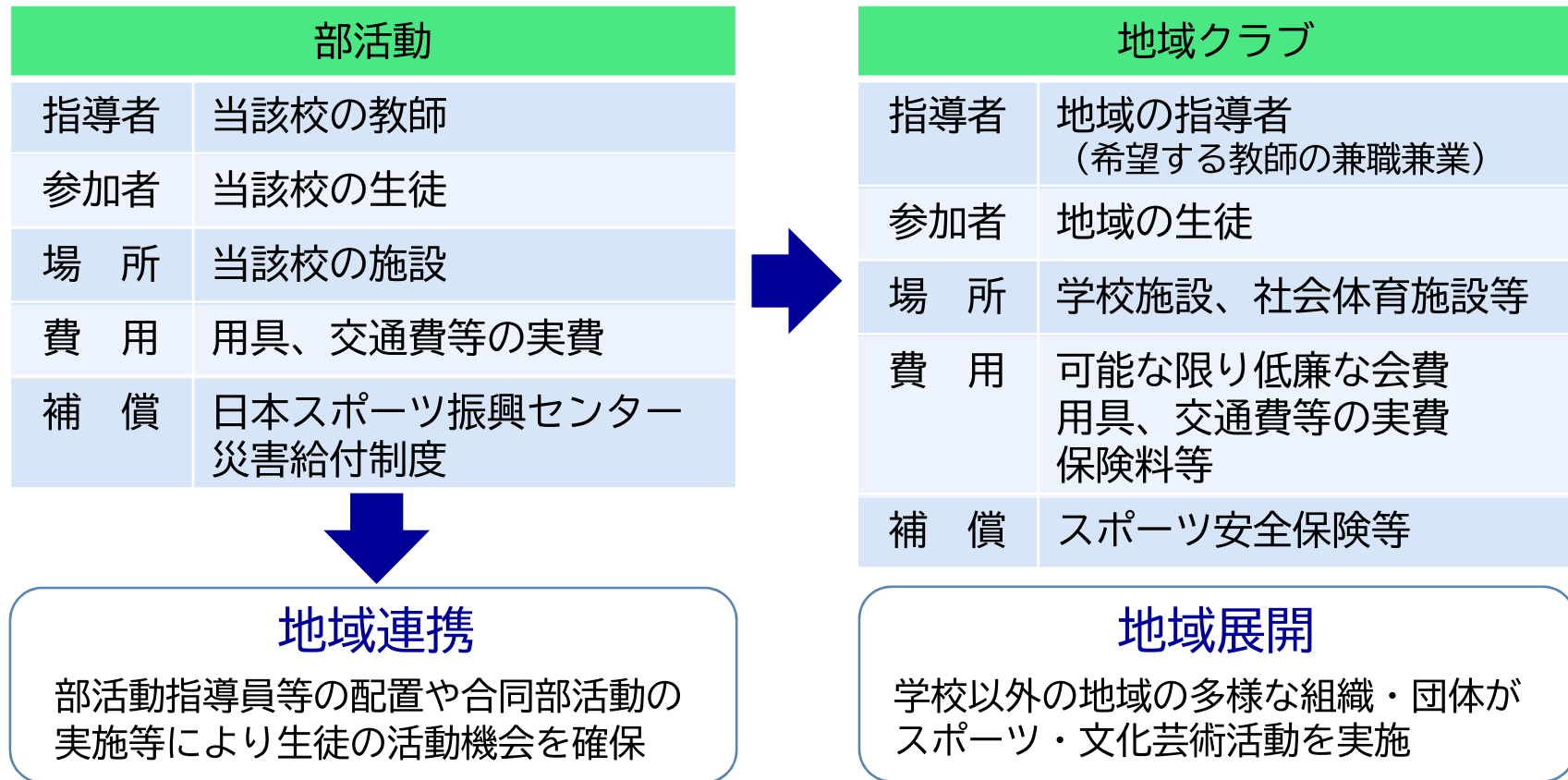
取組の類型・名称

【地域展開】 部活動から地域クラブ活動に展開

【地域連携】 部活動で部活動指導員の配置や合同部活動等を実施

⑥ 運営・実施体制の整備

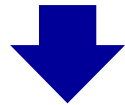
日出町教育委員会社会教育課内に専門部署を設置し、コーディネーターを配置して、部活動の地域連携・地域展開を進めます。



地域の資源を活用して、地域に開き、地域で支えています。

⑦ 指導者の確保

地域の指導者

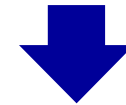


人材バンク登録

日出町中学校スポーツ・文化芸術
活動に係る指導者人材バンク事業
実施要綱

(令和7年1月設置)

教師



兼職兼業

日出町立学校教職員が地域クラブ
活動に従事する場合の兼職兼業の
許可に関する要綱

(令和9年2月設置)

- 学校運営協議会や地域学校協働本部（地区公民館）等に指導者の発掘を依頼します。
- 外部団体（協会・企業・大学等）に協力を依頼します。
- 教職員に希望調査を行うとともに、地域クラブ創設の補助を行います。

⑧ 運営財源等の確保

受益者負担	月謝・年会費、用具・交通費等の実費
○自主財源の確保 ・受益者からクラブ運営に係る費用を徴収	
公的支援	国・県・町の補助金、助成金
○公的財源の活用と支出抑制 ・事務的支援 登録料・大会参加料・上位大会出場に係る費用等の補助 ・環境的支援 学校施設等の使用料免除・減免	
企業協賛	協賛金・物品寄付等
○民間企業との連携による確保 ・協賛金（イベントや広告・PR枠の提供によるスポンサー収入） ・物品寄付（ボール・用具・飲料等の寄贈） ・企業版ふるさと納税（企業からの寄付金）	

運営財源は、受益者負担・公的支援・企業協賛で確保します。

受益者負担は、可能な限り低廉な会費になるようにします。

公的支援・企業協賛により、クラブ運営の支援や受益者負担の軽減に努めます。

⑨ 活動場所の確保と移動手段等

重点項目	活動場所の確保	移動手段等
学校施設の利用	○平日・休日の中学校施設の継続利用 ○小学校体育館の確保 ○学校・教育委員会との調整窓口の一本化	○原則、平日の移動ゼロの維持 ○校内待機場所の確保
地域・民間施設の活用	○社会体育施設・民間施設等の優先利用、利用料の減免 ○企業が所有する施設の無償借用	○生徒による徒歩・自転車での移動 ○保護者による車での送迎 ○公共交通機関の利用
安全管理	○カギ・管理権限の貸与 ○施設ごとの安全点検の実施	○乗降車場所の指定 ○移動時の保険適用

生徒の移動の便宜や用具の保管、保護者の負担軽減等の観点からも、学校施設の継続利用を優先します。

⑩ 安全安心の確保と指導管理

重点項目	安心・安全の確保	指導管理
人権・信頼	○暴力・暴言・ハラスメントの根絶 ○不適切な1対1を避ける密室指導の禁止 ○個人情報 の 厳重管理と流出の防止	○指導者研修への参加 ○公認スポーツ指導者等の資格取得の推進 ○個人SNS連絡の禁止
健康・事故	○生徒・指導者全員のスポーツ安全保険への加入徹底 ○救命救急講習によるAED操作の習得 ○暑さ指数(WBGT)に基づく熱中症の予防	○部活動ガイドラインに準じた適切な活動時間や休養日の設定と厳守 ○合理的・科学的指導 ○緊急時における学校との連絡窓口の一本化
環境・設備	○活動前における施設・用具の安全点検 ○救急箱の常備とAED設置場所の事前確認 ○移動時における交通安全・防犯に対する指導	○施設のカギの閉め忘れや居残りの防止 ○学校の備品等の責任ある管理

⑪ 大会・コンクールへの参加

重点項目	具体的な参加方針
出場資格	○「日出町における地域クラブの認定制度」（令和８年９月一部改訂）で認定を受けた地域クラブは部活動と同様に中体連の大会への出場が可能
引率・指導	○教師以外の部活動指導員や外部指導者が引率・指導 ○地域クラブの指導者による引率・指導 ○事故に備えた遠征用スポーツ保険の適用
費用・運営	○「日出町スポーツ・文化振興補助金交付要綱」（令和４年５月策定）に則り、部活動及び地域クラブに対して支援を実施 ○その他の実費は受益者負担

- 平日の大会等に参加する生徒は、部活動から参加する場合のみならず、地域クラブから参加する場合も、学校を出席扱いとします。
- 生徒の発達段階や気温・湿度・暑さ指数（WBGT）等の環境を踏まえ、生徒の安全面を最優先に考え、適切な大会の開催時期・場所・運営上の工夫等について主催者に依頼します。

終わりに

中学校部活動の地域展開には、地域の皆様のご協力が不可欠です。

それは、「地域とともにある学校づくり」を進めるためにも重要なことで、持続可能なまちづくりにもつながります。

子どもたちの希望と夢を叶えるために、今後ともご協力をお願いします。

日出町教育委員会